



2005年12月29日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目10番1号
株式会社フォーサイド・ドット・コム
代表取締役 安嶋 幸直
(JASDAQ・コード:2330)

問い合わせ 常務取締役経営管理本部長兼 CFO 川崎雅嗣
T E L 03-5339-5820 (IR 問合せ窓口)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2005年6月20日の「2005年10月期業績予想に関するお知らせ」にて発表した2005年10月期(2004年11月1日～2005年10月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2005年10月期 連結業績予想の修正

(1) 通期(2004年11月1日～2005年10月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	40,000	4,000	—
今回修正予想(B)	41,400	1,600	△9,700
増減額(B-A)	1,400	△2,400	—
増減率(%)	3.5%	△60.0%	—
(ご参考) 前期実績(2004年10月期)	9,009	1,636	△889

(2) 修正理由

売上高におきましては、国内におけるイベント興行事業の伸長と欧州子会社の予想を上回る業績の伸びにより1,400百万円の増加となる見込みです。

経常利益におきましては、欧州子会社の不採算の米国事業からの撤退が次期にずれ込んだことによる約500百万円の減少と、10月に取得した株式会社キャスコの連結業績への反映が次期へずれ込んだことによる約450百万円の減少が見込まれます。また今期、増資に伴い発生した多額の新株発行費210百万円の費用計上を行ったほか、コンテンツ資産等の流動化(売却)によるおよそ1,000百万円の利益検討を行っていたものの計上タイミングのずれ込みが発生したことにより、

経常利益は予想に対し 2,400 百万円の未達成となる見通しです。

当期純利益におきましては、中間期に特別損失に計上した子会社の吸収合併に伴う抱合せ株式消却損 2,200 百万円に加え、海外子会社の各エリア再編に合わせ海外連結子会社の営業権（のれん代）の減損による償却およそ 6,200 百万円を特別損失に計上した結果△9,700 百万円となる見通しです。

2. 2005 年 10 月期 単独業績予想の修正

(1) 通期 (2004 年 11 月 1 日 ~ 2005 年 10 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,000	880	—
今 回 修 正 予 想 (B)	4,060	△560	△11,020
増 減 額 (B-A)	△940	△1,440	—
増 減 率 (%)	△18.8%	—	—
(ご参考) 前期実績 (2004 年 10 月期)	6,445	1,636	936

(2) 修正理由

売上高におきましては、海外へのコンテンツ資産の売却予定がずれ込んだことにより予想比 940 百万円の未達成となる見通しです。

経常利益におきましては上記に加え新株発行費の費用計上などを行った結果 1,440 百万円の未達成となる見込みです。

当期純利益におきましては、中間期に特別損失に計上した子中間期に計上した子会社の吸収合併に伴う抱合せ株式消却損とコンテンツ資産・ソフトウェアの除却費等 2,600 百万円、リストラクチャリング費用 380 百万円に加え、関係子会社への投融資に対する評価損等およそ 7,100 百万円を特別損失に計上することにより△11,020 百万円となる見通しです。

以 上